

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】平成 27 年 4 月 2 日 (2015.4.2)

【公開番号】特開 2013-171909 (P2013-171909A)
【公開日】平成 25 年 9 月 2 日 (2013.9.2)
【年通号数】公開・登録公報 2013-047
【出願番号】特願 2012-33817 (P2012-33817)
【国際特許分類】

H 0 5 K 9/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 9/00 J

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 13 日 (2015.2.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

磁性体で構成された第 1 の筒体と、
前記第 1 の筒体の中空に配置され、磁性体で構成された第 2 の筒体と、
前記第 1 の筒体の開口部で、前記第 1 の筒体と前記第 2 の筒体との間の空間の少なくとも一部を覆い、磁性体で構成された蓋部と、
を有することを特徴とする磁気シールド装置。

【請求項 2】

前記蓋部は、前記第 1 の筒体の開口部で、前記第 1 の筒体と前記第 2 の筒体との間の空間の全体を覆うことを特徴とする請求項 1 に記載の磁気シールド装置。

【請求項 3】

前記蓋部は、前記第 1 の筒体の外側面に沿って延びる筒部と、前記第 1 の筒部の一端から前記第 2 の筒体の軸に向かって延びるフランジ部とを有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の磁気シールド装置。

【請求項 4】

前記蓋部と前記第 2 の筒体との間には隙間が設けられている事を特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の磁気シールド装置。

【請求項 5】

前記蓋部を消磁する消磁部をさらに有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の磁気シールド装置。